

揭示文書

当院で腎臓の腫瘍に対する手術や検査を受けられた方へ

【課題名】「腎腫瘍における良悪性、組織型ごとの臨床、病理、画像的特徴に関する検討」

【研究内容】

腎腫瘍は、超音波、CT、MRI といった画像検査で偶然発見されることが多い病気です。良性や悪性の区別や悪性度、病気の進行度は予後や治療方針の決定において重要です。今回の研究では、超音波、CT、MRI といった画像検査が、これら良性や悪性の区別や悪性度、病気の進行度をどの程度正確に診断できるのかを、臨床所見や病理学的所見と共に検討し、明らかにすることを目的としています。

【対象】

2005年1月1日～2017年3月31日の間に当院にて腎腫瘍に対して外科的切除あるいは生検にて病理学的診断された患者様を対象とします。

【研究の方法】

病院で撮影された画像や病理とカルテ情報の調査により病態と経過について調査検討を行います。患者様には一切費用負担は生じません。

【個人情報保護への配慮】

この研究で得られた個人情報は匿名化され、厳重に管理されます。研究成果は学会や論文等で発表されますが、個人情報は一切公表されません。

【研究への参加・不参加および同意撤回の自由】

この研究に参加されるかどうかはご本人の自由であり、参加・不参加によって今後の診療に不利益が生じることはありません。上記の研究対象に該当する患者様で、参加辞退のご希望がありましたら、お手数ですが2019年12月31日までに以下の窓口までご連絡をお願い致します。

金沢大学医薬保健研究域医学系経血管診療学（金沢大学附属病院放射線科）

研究責任者 吉田耕太郎 電話 076-265-2323